

「事業者向け放課後等デイサービス自己評価表」及び
「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」について

- 放課後等デイサービスガイドライン（以下「ガイドライン」）は、放課後等デイサービス事業所における自己評価に活用されることを想定して作成されたものですが、各事業所で簡易に自己評価を行うことができるよう、ガイドラインの内容を踏まえた「事業者向け放課後等デイサービス自己評価表」を作成しました。ただし、この自己評価表を活用してより適切に自己評価を行うために、事業所関係者に対しては、ガイドライン本文を熟読することをお勧めします。
- さらに、放課後等デイサービスを利用する子どもの保護者等による、ユーザー評価に活用していただくために、より一層簡素な「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」も併せて作成しました。
- 上記の2つの評価表はあくまで「雛型」であり、事業所等でこれに適宜加除修正を行って活用していただくことも可能ですし、どのような形で活用するかも自由ですが、2つの評価表の基本的な活用方法としては、以下の手順を想定しています。

ステップ1 保護者等による評価	○事業者から保護者等に対して、「保護者等向け評価表」を配布してアンケート調査を行う。保護者等からの回答は集計し、特記事項欄の記述を含めてとりまとめる。
ステップ2 職員による自己評価	○事業所の職員が「事業者向け放課後等デイサービス自己評価表」を用いて自己評価を行う。その際、「はい」「いいえ」などにチェックするだけでなく、各項目について「課題は何か」「工夫している点は何か」について記入する。
ステップ3 事業所全体による自己評価	○職員から回収した評価表を集計の上、職員全員で討議し、項目ごとに課題や工夫している点について、認識をすり合わせる。 ○職員間で認識が共有された課題については、改善目標を立てる。討議の結果は書面に記録し、職員間で共有する。 ○討議に際しては、保護者等に対するアンケート調査結果も十分に踏まえ、支援の提供者の認識と保護者等の認識のずれを客観的に分析する。
ステップ4 自己評価結果の公表	○自己評価結果の公表の仕方については、基本的には「改善目標」や「工夫している点」の主なものについて、できるだけ詳細に発信する（「はい」「いいえ」の数の公表を想定しているものではない）。 ○保護者等のアンケート調査結果は、保護者等にフィードバックする（対外的に公表することまでは前提としない）。
ステップ5 支援の改善	○立てられた改善目標に沿って、支援を改善していく。

- 業務改善に真摯に取り組む事業所ほど、公表される自己評価結果には、改善目標に関する記述が多くなされるものと想定しています。
- また、（地域自立支援）協議会や事業者団体において、これら評価表を使った自己評価結果の事例発表を行う機会を設けるなどにより、自己評価の取組が広がっていくことを期待しています。

事業所向け 放課後等デイサービス評価表

回収率100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	77%	23%		勉強をするスペース、遊ぶスペース、作業をするスペース と、活動別でスペースを分けています。人数や、活動 時間に応じて近隣施設を借用し、活動しやすい環境 作りをしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	77%	23%		法令で必要とされる配置数は確保していますが、個 別対応のお子様が増えつつある為、十分とは言えな いと感じる時があります。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	85%	15%		事業所内での設備等については、基本バリアフリーの 配慮はしています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画し ているか	70%	15%		常勤の支援員間は実施できていますが、パート支援 員までは参画を促せていません。しかし、文書等に 情報共有できるよう努めています。無回答15%
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげているか	54%	31%		昨年度初めてガイドラインの評価表を使用しアンケート 調査を実施しました。結果を参考にさせていただいて います。 無回答15%
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	46%	23%	8%	昨年度より、法人のホームページにて公開しました。ま た、ご家族へは結果を郵送しました。無回答23%
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	31%	23%	31%	法人の経営陣以外で構成された監査委員による内 部監査等は行っていますが、第三者による外部評価 は行えていません。 無回答15%
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	92%	8%		年に一人一つは外部の研修に参加をしたり、定例会 議の中で研修の場を設けています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課 後等デイサービス計画を作成しているか	92%	8%		定期的にあセスメントを行い、お子様の様子の変化を その都度確認し、個別支援計画を策定しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか	84%	8%		基本的なアセスメントツールを使用しています。さらに 個々に合わせたアセスメントツールを使用しています。 無回答8%
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	92%	8%		チームにて月2回の会議の場で検討し立案していま す。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫してい るか	84%	16%		長期休暇中は特に、社会見学や体験活動など地域 資源を活用した内容を取り入れています。また、平日 は体を動かす活動やおやつ作り、感覚遊び、個々の 課題プログラムなど常に固定化しないよう工夫してい ます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	100%			学ぶ活動、身体を動かす活動、製作する活動など、 目的を決め、様々なメニューの組み合わせを行って います。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス 計画を作成しているか	100%			お子様の興味や特性を見ながら、個別活動と集団 活動の組み合わせについて、チームで検討し計画作成 を行っています。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	92%	8%		毎日支援に入る前に支援員の配置、活動内容、留意点などを確認し合っています。打ち合わせに間に合わない職員には、出勤時個別に伝えています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	31%	61%	8%	支援員の終了時間が異なる為、終了後に全員で行うことはありませんが、記録用紙にて気が付いた点などを記載し、情報を共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	84%	16%		事実に基づいて記載するよう心掛けています。また支援計画内容を記録用紙に記載することで、記録の着目点が個々によってずれないように気を付けています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	92%	8%		3か月に一度はモニタリングを行い、支援の振り返りや今後の課題などを検討し、必要に応じて見直し等を行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	46%	31%	8%	チームで検討しながら、様々な活動を組み合わせられるよう配慮しています。 無回答15%
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	84%	8%		サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者と共に、現場の担当者も参加できるように心掛けています。 無回答8%
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	92%	8%		学校行事の開催について確認をし、送迎時間等調整を行っています。学校での様子はお迎え時に先生よりお聞きしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	39%	23%	15%	医療的ケアが必要な方は、現在は受け入れを行っていません。今年度より協力医療機関を依頼し、緊急時の連絡体制を整えました。 無回答23%
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	61%	23%	8%	新たに就学された子どもさんに関しては、児童発達支援センターからの情報と共に、ご家族の了解のもと利用されている保育園へ見学に行き、情報収集に努めました。 無回答8%
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	85%	15%		ご家族の方の了解を得て、移行先事業所へ実習中に職員が見学させていただいたり、スムーズな移行ができるように支援内容など情報提供をさせていただいたりして、連携を取っています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	69%	23%	8%	児童発達支援センターと連携を取りながら支援にあたっています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	15%	8%	54%	今年度、地域の子供会の行事に参加させてもらい、交流をする機会を持ちました。 無回答23%
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	23%	15%	31%	管理者が参加しています。内容等は回覧しています。 無回答31%
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	92%	8%		お迎え時には必ず様子をお伝えしています。また、6か月に1度は面談を行い、お子様の状況の把握に努めています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8%	31%	46%	ご相談には乗っていますが、ペアレント・トレーニング等の直接支援は行っていません。 無回答15%

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	69%	31%		契約時に、運営規定や利用者負担、重要事項の説明などを行っています。また、玄関先に提示し、いつでも確認できる体制を取っています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	69%	31%		相談があればその都度応じ、学校や相談事業所、児童発達支援センターと連携を取るよう努めています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8%	15%	62%	保護者会の開催等は、していません。 無回答15%
非常時等の対応	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	92%	8%		重要事項説明書にて苦情などの受付担当や第三者委員について記載し、契約時に説明を行っています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	84%	16%		行事予定は毎月ご家族へ配布して、また、玄関先にも掲示しています。細かな準備物やお知らせ等はお迎え時に再度個別に伝えるようにしています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	92%	8%		個人情報の記載されたファイル等は鍵付きのキャビネットに保管し、事務所は夜間、警備会社と契約しています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	92%			個々の状況に合わせて意思疎通が図れるように、スケジュールや写真提示、PECSでのやりとりを行っています。また翻訳機を購入し、日本語以外での意思疎通が正確に行えるように配慮しています。無回答8%
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	23%	31%	31%	地域住民の方の招待はできていませんが、地域資源の活用は積極的に行っています。無回答15%
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	69%	23%	8%	策定し、玄関先にいつでも確認できるように掲示しています。職員・保護者の方への周知は十分ではないように感じます。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	92%		8%	隣接する施設と合同で、年2回、避難訓練を行っています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	84%	8%		法人全体で取り組んでいます。全員が参加できるよう、日時をずらして開催しています。無回答8%
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	92%	8%		個別支援計画に記載しているケースもあります。その際、説明時に了解を得ています。拘束を行った場合は、その様子を記載し、検討するようにしています。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	46%	31%	8%	ご家族からの聞き取りのみです。医師の指示書の提出までは依頼していません。無回答15%
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	84%	16%		事例集は作成していませんが、共有できるよう必ず回覧をして会議で検討しています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

回収率 82.6%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	84.2%	15.8%		施設外は活動スペースがあるけれど、施設内は人数が多い時は少し狭いように思う。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	94.8%	5.2%		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作成されているか	100%			
	⑤	活動プログラム ² が固定化しないよう工夫されているか	89.5%	10.5%		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	31.6%	58.0%	5.2%	無回答 5.2%
保護者 への 説明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	89.5%	10.5%		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	26.3%	42.2%	26.3%	無回答 5.2%
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	63.2%	21.1%	5.2%	無回答 10.5%
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	94.8%	5.2%		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	84.2%	15.8%		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	84.2%	15.8%		
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	68.4%	21.1%	10.5%	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	57.9%	36.9%		無回答 5.2%

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	100%		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	94.8%	5.2%	送迎があればうれしいです 職員の皆さんが丁寧に関わってくださり安心して 任せられます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている